

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築

○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

徳山下松港の背後には基礎素材型産業が集積しており、立地企業の生産拡大と輸送船の大型化に対応して、港湾の機能強化を進めることが喫緊の課題となっています。

このため、新南陽地区^{しんなんよう}において、国際物流ターミナル(水深12m)の整備を推進しています。併せて、発生する浚渫土砂を活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。



期待される整備効果

本事業により、石炭等の原材料の安定的かつ低廉な輸送が確保され、基礎素材型産業の国際競争力強化と地域経済の発展に資することが期待できます。

併せて干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待できます。